



うさ本ファミリー

楽しく子育て!

～子育て支援コーナー通信～

第91号

発行日

2014年12月19日
(毎月19日刊行)



第31回 子育て支援コーナー企画展示

「おこづかい、どうしてる？」

～親子で考える、お金のこと～ が始まりました。

期間：平成26年12月9日(火)～

平成27年3月1日(日)



新しい本が 入りました。

()内の数字は
棚の番号です

『妊娠・出産・育児
の不思議がわかる1
03の話』
リンダ・ゲッデ
ス/著
KADOKAWA/刊
2014.11
(支援1-2)

『赤ちゃん子どもの
応急処置マニュアル』
横田裕行/監訳
南江堂/刊
2014.11
(支援2-3)

『脳を育てる親の話
し方』
加藤俊徳、吉野加容
子/著
青春出版社/刊
2014.11
(支援3-2)

『頭のいい子が育つ
パパの習慣』
清水克彦/著
PHP研究所/刊
2014.12
(支援4-1)

「友だちはもっと貰ってるから、おこづかいを増やしてと言われたけど・・・」「子育てに必要なお金ってどれくらい?」「住宅ローンに教育費、部活にも意外とお金がかかる。もっと節約するには?」子育てにまつわるお金のこと、悩みがつきませんね。

そして、お金のこととなると、人には相談しにくい事もあります。そんな時、本で調べてみませんか。悩み解決の糸口が見つかるかも知れません。

そこで、県立図書館では、「おこづかい・金銭教育」「節約に役立つ本」「おかいもの・お金がテーマのお話・絵本」など親子でお金のこと考えるのに役立つ本・絵本、約200冊を展示・貸出しします。どうぞご利用ください!

当コーナーの本は、子どもの成長に合わせて時系列で置いています。他のコーナーと本の並び方が異なるので、戸惑うこともあるかも知れません。

これから全4回で、子育て支援コーナーの本の並びかたの解説をしたいと思います。第1回目は、「妊娠・出産」の棚からです。

左の列から「妊娠・出産」→「育児」→「しつけ」→「教育」と並んでいます。

この棚には、子育てと仕事の両立についての本や夫婦・家族関係の本などもあります。

高齢出産や産み分け、妊娠中の生活に関する本があります。

母乳育児やトイレトレーニング、ベビーマッサージ、睡眠など育児テクニックの本が中心です。

乳幼児の育児書やエッセイがあります。

<妊娠・出産>	<育児>	<しつけ>	<教育>
1-1： 結婚・労働と 子育て	2-1： ベビー・ キッズ服	3-1： 叱り方・ しつけ方	4-1： お父さんも 子育て
1-2： 妊娠・ 不妊治療	2-2： 子どもの食事	3-2： 子育てヒント	4-2： 食育
1-3： 出産・命名・ 育児百科	2-3： 子どもの健康	3-3： 子育てヒント	4-3： 学校教育
1-4： 乳児の育児・ 離乳食	2-4： 子どもの安全	3-4： 子どものころ	4-4： 家庭教育
1-5： 育児ヒント	2-5： 子育て支援	3-5： 子どもの トラブル	4-5： 子どもと読書

「妊娠・出産」の棚から1冊選んでご紹介します。



『パートナーにイラッとしたとき読む本』
武田双雲／著 宙出版／刊 2014.4 (支援1-1)

もし、パートナーがこんなタイトルの本を読んでいたら、ドキッとすることもありません。でも、内容は前向きで、読んだ後、夫婦間の理解が深まるものです。男女両方の視点から書かれているので、お父さんにもオススメです。



編集後記 もう師走ですね。走るように1年が過ぎ去ろうとしています。そして、この頃は、自転車の練習をする子どもに付き添って、文字通り走る機会が増えました。痩せるといいですが(笑)。(T)